

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

# 声のかけ橋

第57号

平成30年2月1日発行  
豊後大野市議会

第6回議会報告会を開催しました 5  
15名の議員が市政を問う 7

キラリ★ひと言 24



豊後大野市成人式



## 平成29年第4回定例会

(会期 12月1日～19日)

12月1日から第4回定例会が開かれました。

今定例会では、承認1件、行政組織条例の一部改正や子ども医療費の助成に関する条例の一部改正など17議案が上程され、慎重に審議を行い、それぞれ可決しました。また、議員発議による議案1件を可決しました。

6日から3日間にわたり行われた一般質問には、15人の議員が登壇し、執行部と活発な論戦を展開しました。

(7～22ページ参照)

今定例会には、延べ35人の方々が傍聴に訪れました。

## 平成29年度 一般会計補正予算(第5号)

# 10億9153万1千円



《一般会計予算総額》 260億3235万9千円

### 主な事業

#### 肉用牛生産基盤拡大緊急支援事業

616万円



積極的に規模拡大を図る繁殖農家が、繁殖雌牛の増頭を行う際の経費の一部を助成し、「おおいた豊後牛」の安定供給体制の強化を図るもの。

#### 鳥獣害防止柵復旧支援事業

774万円

台風18号により被災した獣害防止柵の復旧支援を行うもの。

#### 農業用施設災害復旧事業

4億9100万円

台風18号で被災した農地、農業用施設災害復旧事業費の増額。

#### 林業用施設災害復旧事業

1億832万円

台風18号で被災した林道施設災害復旧事業費の増額。

#### 道路橋梁災害復旧工事請負費

3億2730万円

台風18号災害による復旧工事請負費の増額補正。

#### 河川災害復旧工事請負費

6270万円

台風18号災害による復旧工事請負費の増額補正。

## 豊後大野市行政組織条例の一部改正

### 平成30年度に向けて行政組織を見直し

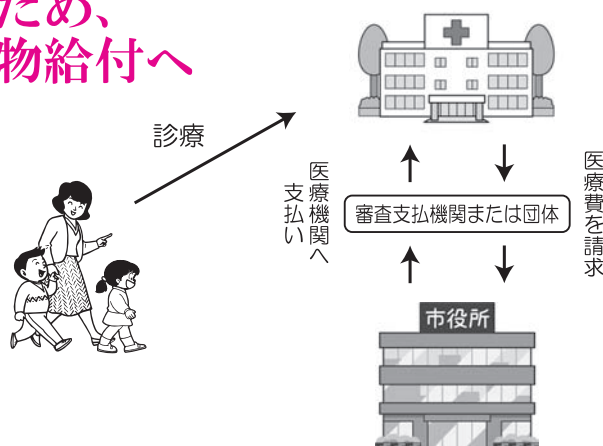


**課** の統合、子育て支援課を新設、課名の変更、分掌事務の変更など、平成30年度に向けて行政組織の見直しを行うものです。

## 豊後大野市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

### 対象者の窓口負担軽減のため、 小中学生の通院を現物給付へ

**子**ども医療費の助成のうち、小中学生の通院に係る医療費の助成を、平成30年4月1日以後に受けた保険給付に係る助成から現物給付を行うものです。



## 豊後大野市消防団条例の一部改正

### 消防団員の定員の見直しと団員報酬等を増額



**消**防団員の定員の見直し、団員の確保、団員の処遇改善等を目的とした団員報酬及び費用弁償の増額と所要の改正を行うものです。

## 総務 常任委員会

### ●豊後大野市行政組織条例の一部改正

平成30年度に向けて市の行政組織機構の見直しを行うため、課の統合や新設、課名変更や統括理事の設置、加えて室の見直しを行うものです。

**質** 統括理事の位置付けは。

**答** 統括理事は、各フロアを統括するとともに、政策形成、政策立案を積極的に行う中で、それに基づいた重要施策、計画の実施に努める推進役という役割も担います。

**反対討論** 課名の変更、人権推進同和対策課を人権・部落差別解消推進課に変更することに対し反対する。また、議会への説明が不足しており、係名も変更すべき部分がある。

**賛成討論** 行政組織の内部部局の設置、廃止は、直接住民の権利義務にかかわるものではないので、執行部の判断が、よほど不合理でない限りは尊重すべき。また、各課のつながりを良くしようという合理性も伺える。

#### 【付託議案の審査結果】

議案6件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

## 委員会審査報告

主な議案の審査経過を報告します

## 厚生文教 常任委員会

### ●豊後大野市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

小中学生の通院は現在、医療機関で窓口負担を支払い、領収書により申請手続きを行った後に助成額が振り込まれる償還払いです。これを申請者の手続き簡素化のため、窓口負担のない現物給付とするものです。

**質** すでに未就学児は現物給付になっているが、頻回受診等への対策やお知らせはしているのか。

**答** 子ども医療の案内の中に、かかりつけ医を持つようにということで、安易な受診は控えてくださいという意味の記載はしています。

#### 【付託議案の審査結果】

議案6件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

## 産業建設 常任委員会

### ●豊後大野市簡易水道特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ1207万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億9009万3千円とするものです。

歳出は、消費税660万円及び職員給与費35万円の減額。平成28年度分の消費税還付金と加算金及び公課費、合わせて1902万3千円を予備費へ追加するものです。

歳入は、職員給与費の減額に伴う一般会計繰入金35万円の減額と、平成28年度確定申告に伴う消費税還付金1237万2千円及び加算金5万1千円を追加するものです。

**質** 消費税還付金の発生要因は。

**答** 当初予算ヒアリング時には事業費が確定していない段階での予算化で、確定申告時にならないければ事業実績が分からないということです。

#### 【付託議案の審査結果】

議案4件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。



## 参加者延べ99人

# それでも白熱した議論 !!

## 第6回議会報告会を開催しました

議会活動を知っていただくことと、市民との意見交換を目的に議会報告会を開催しました。11月1日から11月7日までの間、市内8カ所で開催しました。議員が2班に分かれ、多くの市民との意見交換を期待していましたがPR不足のためか、会場によっては参加者



各会場で手話通訳を実施

3名の会場もありましたが、その分深い議論や、町づくりのアイデア交換、議会に対する叱咤激励をいただき、我々議員も襟を正す機会になりました。今後の議会活動の参考とさせていただきます。

議員譚

### 議会報告会、意見交換会のテーマ

- 「地域コミュニティ支援事業」
- 「外国語指導助手事業」
- 「担い手育成・確保事業」
- 「市政全般」



### 各会場の様子



### いただいたアンケートの抜粋

- 本会議にいけないので定期的に実施しては？
- PR不足では？
- 議会が居眠りしている議員がいる
- 地元の足運びが少ない
- 議会を傍聴するより分かりやすい
- 小中学校のPTA総会などでもらうと関係が深まる
- 内容が難しそうで参加者が少ないのかも
- 地域課題を中心にしてもらいたい
- 議員はもっと勉強してほしい
- 議会報告会は市民の関心が足りないのでは中止でよい
- 運営を議員皆さんが行っているのだから感心した

議会報告会でいただいた意見と、執行部の見解が必要な意見を分類して、執行部の見解が必要なものは執行部に見解を求めてまいります。機会を改めて紙面で報告いたします。次回も議会報告会を開催します。奮って皆さまの参加をお待ちしています。どうぞし声を聴かせてください。今回参加していただいた皆さまにお礼申し上げます。

## 各議員の議案に対する賛否の状況（平成29年 第4回定例会）

※ ○ = 賛成 × = 反対 退 = 退席 欠 = 欠席 除 = 除斥 佐藤辰己議員は議長職のため表決権はありません。

会 派 名	議 決 結 果	議 決 月 日	創 生 会							市 民 ク ラ ブ			緑 政 会		神 志 那 文 寛					
			赤 峰	小 野	小 野	宮 成	生 野	衛 藤	沓 掛	田 嶋	後 藤	衛 藤	穴 見	吉 藤		嶺	内 田	川 野	首 藤	
議員名			映 洋	泰 秀	順 一	昭 義	照 雄	正 宏	義 範	栄 一	雅 克	竜 哉	真 児	里 美	英 治	俊 和	優 治	正 光		
件 名																				
平成29年度豊後大野市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認について	承認	12月 1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市行政組織条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市税特別措置条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市消防団条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市一般会計補正予算（第5号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市農業集落排水特別会計補正予算（第3号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市公共下水道特別会計補正予算（第2号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算（第2号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市簡易水道特別会計補正予算（第3号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度豊後大野市太陽光発電事業特別会計補正予算（第2号）	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	12月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 議会日誌

### 10月

- 3日(火) 議会広報編集特別委員会  
大分県市議会議長会議員研修会
- 4日(水) 豊後大野市議会議員研修会



議員研修会の様子

- 5日(木) 議会広報編集特別委員会
- 11日(水) 議会活性化委員会
- 16日(月) 議会広報編集特別委員会
- 26日(木) 佐賀県唐津市議会行政視察来市
- 27日(金) 福岡県嘉麻市議会行政視察来市

### 11月

- 1日(水) 議会報告会（緒方町・千歳町）
- 2日(木) 厚生文教常任委員会  
議会報告会（清川町・大野町）
- 6日(月) 議会報告会（犬飼町・三重町）
- 7日(火) 議会報告会（三重町・朝地町）
- 8日(水) 厚生文教常任委員会行政視察（山形県天童市）
- 9日(木) 宮崎県西都市議会行政視察来市  
厚生文教常任委員会行政視察（宮城県東松島市）
- 10日(金) 産業建設常任委員会
- 14日(火) 総務常任委員会
- 15日(水) 長崎県島原市議会行政視察来市  
議会運営委員会行政視察（茨城県牛久市）
- 16日(木) 議会運営委員会行政視察（茨城県鹿嶋市）
- 20日(月) 議会広報編集特別委員会行政視察  
（山形県庄内町）
- 21日(火) 議会広報編集特別委員会行政視察  
（新潟県聖籠町）
- 24日(金) 議会運営委員会
- 27日(月) 全員協議会
- 28日(火) 議会運営委員会・議会活性化委員会

### 12月

- 1日(金) 本会議（開会）  
議会広報編集特別委員会
- 6日(水) 本会議（一般質問）
- 7日(木) 本会議（一般質問）
- 8日(金) 本会議（一般質問）
- 12日(火) 本会議（議案質疑）  
議会運営委員会
- 13日(水) 常任委員会  
（総務・厚生文教・産業建設）
- 19日(火) 本会議（閉会）  
議会活性化委員会  
議会運営委員会
- 27日(水) 議会広報編集特別委員会



# 15名の議員が市政を問う

12月6日から3日間にわたり行われた一般質問には15名の議員が登壇し、農業施策や豊後牛について、災害対策、介護保険料など35項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

## 一般質問

### ● 穴見 眞児 (8ページ)

- ・市の農業施策は
- ・災害対策は
- ・消防団組織再編は

### ● 生野 照雄 (9ページ)

- ・温浴施設待っているぞ、市民が
- ・これで良いのか災害復旧

### ● 首藤 正光 (10ページ)

- ・豊後牛について

### ● 宮成 昭義 (11ページ)

- ・地域コミュニティセンター構想、A4用紙1枚の資料は説明不足では
- ・市道下山片島線の完成は
- ・土地評価替えの算定手法は

### ● 小野 順一 (12ページ)

- ・森林の整備と振興は

### ● 嶺 英治 (13ページ)

- ・有事の音声告知放送の活用について
- ・旧緒方工業高校跡地の活用について

### ● 小野 泰秀 (14ページ)

- ・副市長の所信を伺う
- ・豊後大野市の教育行政は
- ・定住促進を図るための住宅団地の造成、分譲は

### ● 川野 優治 (15ページ)

- ・三重町の旧市街地の活性化は
- ・農業センター前の道路に歩道を

### ● 吉藤 里美 (16ページ)

- ・障がい者相談支援の充実を
- ・市職員の時間外勤務の実態は

### ● 神志那文寛 (17ページ)

- ・基金を活用し、介護保険料を大幅に引き下げよ
- ・安全・安心の防災対策を

### ● 内田 俊和 (18ページ)

- ・農業従事者の不足は
- ・鳥獣被害の実情は
- ・合併特例債は

### ● 衛藤 正宏 (19ページ)

- ・災害の早期復旧を
- ・スポーツは青少年に夢と希望を

### ● 田嶋 栄一 (20ページ)

- ・空き家等の適正管理について
- ・災害対策について

### ● 後藤 雅克 (21ページ)

- ・介護保険について
- ・スポーツ振興について

### ● 衛藤 竜哉 (22ページ)

- ・緒方保育園の将来の姿、方向性は
- ・旧緒方工業高校体育館の再利用の構想は

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っている。

新規就農者の現状と今後どのようなサポート

質

## 市の農業施策は

～関連機関と緊密に連携し  
農業振興に努める～



あな み しん じ  
穴見真児

市民クラブ

答  
市長

トが必要と考えるか。また、市内の関連機関との連携は。

複合経営により安定した経営状況です。就農後は各種協議会等に加入し、情報交換を行うとともに市の単独事業による新規就農者の確保・育成に努めています。

関連機関との連携は、豊後大野市営農支援ネットワーク協議会を設置し支援体制の強化を

図っています。今後も農業関連施設が所在する利点を生かし農業の振興と発展に努めます。

## 災害対策は

～情報の提供とともに  
あらゆる制度を活用しながら支援する～

地区公民館などが災害で被害を受けた場合の補助率見直しの考え

質

答  
社会教育課長

補助率の見直しは困難と考えますが、被災し新築・補修等を行う場合も、自治公民館等補助金交付要綱により経費の一部を補助し支援しています。今後は自然災害に備えるための損害保険の加入などの情報提供に努めます。

質

災害で私道が被害を受け、災害指定を受けられない場合の対応が必要では。

答  
総務課長

私道が被災したなど災害復旧事業の対象とならない場合、市もあらゆる制度を活用し災害復旧に対する支援をしていきます。

## 消防団組織再編は

～平成30年4月実施に向け、  
取り組んでいる～



消防出初式

質

消防団組織再編の進捗状況と消防組織の今後の在り方は。

答  
消防長

団員確保の負担軽減、初動対応に必要な団員の確保、消防団車輛と詰め所の集約の3点を掲げ、平成30年4月実施に向け取り組んでいます。消防団は地域防災の要であり、災害発生時の活動を行う上でも消防署との緊密な関係は必要不可欠です。今後も消防団との連携した活動により被害の軽減に努めます。





しょうのてるお  
**生野照雄**

創生会

## 温浴施設待っているぞ、市民が

～計画に基づき進める～

**質**

木質バイオマス発電  
所周整備計画の進捗  
状況は。

**答**  
市長

豊後大野市分散型エ  
ネルギーインフラプロ  
ジェクト・マスタープ  
ランに基づき木質バイ  
オマス発電所の発電過  
程で排出される排熱を  
利用し、これから誘致  
する周辺施設への熱供  
給事業の可能性調査等



木質バイオマス発電所

を行いました。  
本年度は、排熱の供  
給を可能とする設備の  
実施設計と、排熱利用  
を希望する事業者を募  
集します。  
実施設計では、発電  
所施設から誘致施設に  
対して熱供給を行うた  
め、熱導管等の設備の  
仕様や排熱の量、温度  
等を確定していきます。

設備の実設計や工  
事の範囲、費用負担や  
設置後の財産の帰属と  
保守等を定めた協定を  
エフオン豊後大野と結  
ぶ必要があり、年内に  
協定の締結と実施設計  
を発注する予定です。  
その後、地元自治会  
へ事業説明会を行い、  
利用を希望する事業者  
を募集します。

**質**

補助金対象外となる  
小規模災害の今後の取  
り扱いは。

## これで良いのか 災害復旧

～早期の復旧・復興に努める～

**答**  
農林整備課長

工事費40万円未満の  
小規模な災害と判断し  
た箇所は、理由を添え  
て申請者に通知し、復  
旧工事が可能となる他  
の制度を勧めています。  
具体的には、多面的機  
能支払交付金や中山間  
地域等直接支払制度を  
既に集落で取り組んで  
いる場合は、農地・施  
設の復旧費用に充当で  
きるなど、既存の制度  
をできるだけ有効活用  
して頂くようにお願い  
しています。

農業用施設の復旧に  
あたり、施工時期や地  
元負担金が高額となる  
などの相談があった箇  
所は、自治会の申請に  
よる農業用施設整備原  
材料支給制度を活用し、  
材料を支給する場合も  
あります。

今後もこれまで同様  
に既存の制度を有効活  
用していただきます。

## 豊後牛について

～後継者や新規就農者確保が重要～



しゅ どう まさ みつ  
首藤 正光

緑政会

**質**

全国的にも豊後牛の名前が有名となったが、担い手不足とも聞く。今後の畜産を振興するためにも担い手問題を伺う。

**答**

市長

本市の肉用牛の飼養者数は、平成29年11月1日現在で172戸です。飼養者の平均年齢は69歳で、年齢別構成では70歳以上が53%、



第11回全国和牛能力共進会で  
内閣総理大臣賞を獲得

80歳以上が15%と、年々高齢化が進んでいる状況です。一方で、若い生産者の中には、増頭に向けて畜舎の増築や、全国和牛能力共進会予選会や県共進会に積極的に出品するなど、後継者

として和牛に人並ならぬ愛情をかけながら、意欲を持って取り組んでいる方もいます。飼養者の減少対策は喫緊の課題で、特に後継者と新規就農者を確保していくことが重要です。国、県等の関係

機関と連携し、空き牛舎の活用や耕作放棄地を利用した放牧事業、預託システムなどを積極的に推進し、新規就農者や後継者を育てるための実効性ある施策を推進していきます。

**質**

豊後牛肉(朝地牛)の販売等、今後の対策は。

**答**

市長

現在、県協議会が「おおいた豊後牛」の取扱店として、県内207店、県外46店、海外1店、合計254店を認定しています。

J A朝地肥育牛試験研究センターにおける昨年度の出荷頭数は118頭で、歩留・肉質等級A4、A5の割合が80%と良い格付けで、そのほとんどが県内で消費されています。

第11回全国和牛能力共進会で日本一の称号を得たことを契機に、「おおいた豊後牛日本一ブランド」を積極的にPRすることで、増頭推進に努め、絶対数の確保とともに、「おおいた豊後牛」の銘柄を確立していくことが必要と考えます。





みや なり あき よし  
**宮成昭義**

創生会

公民館機能をさらに充実し利便性の向上を図るためには、千歳支所と併設する千歳保健センターも含めた改修がより効果的であると判断に至りました。施設の利活用は、効果的かつ市民サービスの充実に資する施設となるように努めます。

**質**  
市長

市道下山片島線のインター化は平成25年12月議会の一般質問で、平成29年度完成に向け協議を進めているとのことであったが、現在の状況は、また、県道山内新殿線の完成時期は。



市道下山片島線

**質**

平成30年度は土地評価替えの年だが、評価替えの算定手法は。

**答**  
税務課長

評価替えは3年間の評価変動や資産の状況変化等に対応した、適正かつ均衡のとれた価格に見直すものです。

**質**

千歳町の説明会は、改修とすることで資料不足ではなかったか。

**答**  
総務課長

市民説明会での意見や要望は財政面等の整合性を総合的に勘案し、設計の段階に入っています。設計業務の基本的部分ができ次第、皆さまにお知らせしていきたい。

**質**

説明会で保健センターの方向性も示すことなく、公民館施設とのことで町民の納得が得られたと考えているのか。

地域コミュニティセンター構想、  
**A4用紙1枚の資料は説明不足では**

「設計業務の基本的な部分ができ次第、お知らせする」

## 市道下山片島線の完成は

～早期完成に向け取り組む～

**答**  
建設課長

下山片島線は、路体盛土の自然転圧の期間が必要と判断し、本年度は工事を見送ったところですが、交付金が減少傾向にあり、予算確保が厳しい状況ですが、早期完成に向け取り組みます。

県道山内新殿線は平成31年度に開通する予定となっています。

## 土地評価替えの算定手法は

～固定資産評価基準により見直し～

## 森林の整備と振興は

～森林づくりの指針となる  
豊後大野市森林整備計画を策定～



おの じゅん いち  
**小野 順一**

創生会

**質**

林業の担い手（従事者）の確保・育成は喫緊の課題だが、その対応は。

**答**

農林整備課長

新規の林業従事者の確保のため、国は平成15年から緑の雇用制度を、県では昨年からおおいた林業アカデミー研修制度を設けています。おおいた林業アカ

デミー研修制度は、林業の知識や技術を習得するために1年間研修を行うもので、この間、研修後に県内の林業事業体に就職することなどを条件に月額12万5千円の就業準備給付金が支給されます。



**質**

戦後に植栽された人工林の大半が主伐期を迎えている。全伐・植栽・育林の再造林事業、あるいは業者の作業効率化のためか全伐され、山肌が見出しのところが多く見られる。森林の多目的機能が失われ、山腹崩壊など災害が多発する心配があるが、災害防止の対応は。

**答**

農林整備課長

本年度、森林法の改正により、伐採後の造林に係る森林の状況報告書を自治体に提出することが義務付けられました。

植栽は伐採した年の

翌年度から2年以内の報告が必要とされ、天然更新は伐採した年の翌年度から5年以内に天然更新完了基準に沿った状況とならなければ報告の完了とはなりません。

保安林は県の所管で

**質**

森林整備により地球温暖化防止対策の取り組みの状況は。

**答**

農林整備課長

森林整備の実施に必要な森林吸収源対策の推進に向けた森林環境税の導入が検討されています。

その他の質問

・水害時の飲料水確保に

ついて





みね じ 英 治

市民クラブ

## 有事の音声告知放送の活用について

～正確で迅速な情報提供に努める～

**質**

台風18号による行政の対応は。

**答**

総務課長

大雨警報の発表と同時  
に本庁と支所で準備

**質**

市民への情報提供は。

**答**

総務課長

地元消防団による広報や避難所情報、避難勧告情報は本庁、各支所から情報提供しました。

**質**

市民の安全のために、音声告知放送を活用して、通行止めなどの情報を支所ごとに発信できないか。

**答**

総務課長

正確な情報を得るため確認作業に時間を要しますが、留意しながら市民の安全を確保していきます。

避難所に行こうとして、道が通れなかったという事案もあった。

## 旧緒方工業高校跡地の活用について

～拙速な方策の提案は控える～

**質**

6月以降の進展は。

**答**

市長

豊西准看護学院は4月開校に向け改修しています。国道502号側は3月までに解体し、全ての解体は平成30年度中に完了する見込みです。

**質**

有効活用の考え方は。

**答**

市長

市全体への波及効果将来にわたり地域をつないでいける方策を、県有地跡地利用検討委員会を中心に検討しています。

**質**

検討状況が全くみえない。検討したまま停滞しているのでは。

**答**

市長

広大な面積を有する一団の土地です。少子、高齢、過疎が進行する中で、持続可能な効果的な活用策を模索しています。拙速な対応は控え、方向がまとまった段階で提案します。

## 副市長の所信を伺う

～市長の補佐役として  
施策実現に全力で取り組む～



ひでやすの  
**小野 泰秀**

創生会

**質**

現在の本市の課題と  
対応策は。

市長を補佐し、市長の命を受け、政策や企画立案を行うとともに、職員を監督し、市長から委任を受けた事案の決定や処理を行います。

**答**  
副市長

副市長としての果たす役割と使命は。

**質**

## 豊後大野市の教育行政は

～地域住民や保護者の意見やニーズにも応えながら  
学校教育と社会教育の充実を図る～

**答**  
副市長

生産年齢人口の減少をいかに食い止め、労働者をいかに確保するかが最大の課題であり、本市の地域資源を活用し新たなビジネス創出や地場産業の活性化により、雇用の創出や拡大で労働者を確保していくことが課題解決の一つと考えます。

**質**

平成18年、約半世紀ぶりに教育基本法が改正され、新教育長としての教育指針、理念、抱負は。

**答**  
教育長

来年度はキャリア教育を学校教育の中心に据え、「主体的な自己実現を目指して、15に春を」を基本方針とし、「ふるさとを愛し、地球とともにシアワセな未来を拓く、たくましく、心豊かな豊後大野の人づくり」という基本理念の下、学校教育の充実を図ります。抱負は、子ども達はもちろんですが教職員とも距離感のない暖かい教育行政を目指していきたい。

## 定住促進を図るための 住宅団地の造成、分譲は

～一度立ち止まって検討する～

**質**

旧県職員三重宿舍跡地は平成28年6月議会  
で定住促進事業の用に  
供するため、約372  
8万円で土地を取得し  
たいとして、執行部か  
ら提案された。



旧県職員三重宿舍跡地

**答**  
市長

現在、事業を停止し、ゼロベースで土地の利活用について検討しています。

議会も定住政策を押し進めるために早急な対応が必要との考えから全会一致で議決したが、その後の進捗状況は。





かわのゆうじ  
**川野優治**

緑政会

## 三重町の旧市街地の活性化は

～駅前広場等の整備の事業化に向け準備を進めている～

**質**

下赤嶺地区の新商業地は、大型店の出店が相次ぎ順調に発展しているが、旧市街地は衰退の一途をたどっている。旧市街地の活性化計画は。

**答**  
市長

本年3月に「まちづくり会議ぶんごおの未来カフェ」から三重町駅周辺まちづくり基本計画が提案されました。この基本計画の中には、まちの未来に必



三重町駅前通り

要なハードやソフトの総合整備方針が提案されています。ハード面では、駅周辺への公園や駐車場の整備、周辺道路網の構築、駅南北を結ぶ自由通路の整備などがあります。ソフト面では、地域づくりイベントの運営・企画などを担う組織づくりの構築等が提案されています。

多くの計画が盛り込まれていることから、全てを実現させることは困難であると考えています。地元住民との合意形成や利害関係者との協議により、実現可能な事業を精査する必要がありますが、駅前広場や周辺道路の整備は比較的実現しやすい部分ですので、平成30年度の事業化に向け準備を進めています。

**質**

都市計画道路秋葉谷川原線は、農業センターの中を通っている区間に安全な歩道がなく、ウォーキング等に利用しづらい状況にある。早急に整備すべきでは。

その他の質問

・三重町東部地区の悪臭問題について

## 農業センター前の道路に歩道を

～歩道設置に向け現地調査や協議を進める～

**答**  
市長

これまでも、歩行者の安全を確保する必要があるとして、自治会をはじめ、各種団体から歩道設置に関するご要望をいただいております。周辺をウォーキングする市民の方も多く見られるようになりました。そのため本市としても、今後、歩道の設置に向け、現地調査や地権者との協議を進めていきたいと考えています。

## 障がい者相談支援の充実を

～委託事業所を増やすことを検討～



よし ふじ さと み  
吉藤里美

市民クラブ

**質**

本市の障がい者の一般相談支援事業は、一事業所に委託し行っている。発達障がいや精神障がい等は、特に細



第2期豊後大野市障がい者基本計画

平成29年3月 豊後大野市

**答**  
市長

やかな支援を要する障がいのある人が地域で安心して暮らしていくために、委託事業所を増やして相談支援を充実させるべきではないか。

相談件数は年々増え、その内容も多様化しています。その現状や子育て支援の充実の観点からも、平成30年度、さらに1カ所、一般相談支援事業所に委託することを検討しています。

## 市職員の時間外勤務の実態は

～月100時間（過労死ライン）超えが10人～

**質**

電通やNHKの過労死は、まだ記憶に新しい。今年度は災害が多かったが、本市職員の時間外勤務の実態は。

**答**  
総務課長

今年度9月末で、月100時間を超える時間外労働は10人発生しています。

**質**

通常事務にかかる時間外勤務の削減の取り組み状況は。

**答**  
総務課長

労使で構成する時間外労働削減検討委員会で、時間外労働状況の毎月公表等により、削減に取り組んでいます。

**質**

週休日（土日）に時間外勤務をする場合は、8週間以内に振替休日を取らなければならないが、何カ月にも及ぶ災害復旧事務の場合は、振休を取りにくいと思うが現状は。また、そのことをどう捉えているか。

**答**  
総務課長

連続する事務が続き、週休の振替が難しい環境にあります。職員の健康管理には十分配慮しなければなりません。今後は管理職による部下職員の健康管理と業務管理を行うよう指導していきます。

その他の質問  
・千歳保健センターの利用について





こうじなふみひろ  
神志那文寛

日本共産党



## 基金を活用し、介護保険料を大幅に引き下げよ

最低限の必要額を除き、繰り入れる

### 質

本市の介護保険料は第4～6期と大分県一高く、被保険者の生活を圧迫している。

### 答

高齢者福祉課長

介護給付費準備基金は、昨年度末現在で5億4千万円余りの決算です。

基金を活用し、来年度からの第7期介護保険料を大幅に引き下げよ。

7期は第1号被保険者の財源負担割合が第6期の22%から23%に上がるなどから、第6期よりも高くなる見込みです。

基金を活用するという方向性は決定していますが、第7期の額は今後開催する介護保険運営協議会で検討することになっています。

## 安全・安心の防災対策を

～関係機関と連携して取り組む～

### 質

台風18号で被災した道路・橋梁は、抜本的な対策を行うこと。

### 答

建設課長

台風18号では短時間に降雨が集中したことで河川が急激に増水し、河川沿いの道路に多くの被害が発生しました。



台風時



三重町白山地区県道

### 質

山腹崩壊への対策を行うこと。

特に三重町白山地区では県道が2メートル以上冠水するなど、甚大な被害が発生しました。

災害復旧事業は原形復旧が基本ですが、土のり面をコンクリートブロック積みで計画するなど、できる限り同じ災害が発生しないための工夫により、事業の申請を行っています。

### 答

農林整備課長

台風18号で発生した山腹崩壊で、特に被害の大きかった3カ所は県営事業で早期に実施できるように、県に要望しています。

大規模な災害は、今後発生することが想定されることから、計画的な森林整備や、治山工事など施設整備を適切に行うことが重要であり、関係機関と連携して取り組みます。

## 農業従事者の不足は

～多様な担い手の確保・育成に取り組む～



うちだとしかず  
内田俊和

緑政会

**質**

農業を基幹産業とする本市であるが、今後どのようにして農業従事者の不足を解消していくのか。

**答**  
市長

産地化・ブランド化を図るため、本市を代表する主要な品目を戦略品目に位置付け、生産性や収益性の高い確かなものづくりの実現に向けた取り組みを行っています。

農業の従事者不足解消には、多様な担い手の確保・育成に取り組む必要があると考えています。

## 鳥獣被害の実情は

～生産意欲の減退や耕作放棄地増加につながる～

は。

鳥獣被害の被害面積

**質**

**答**  
農林整備課長

本年度11月末現在で17・2ヘクタールとなっています。

**質**

被害防止の対策は。

**答**  
農林整備課長

農作物への被害は農家の生産意欲の減退や耕作放棄地の増加につながり、特に中山間地域を中心に深刻化しています。



今後も営農意欲の減退をもたらす鳥獣被害を減少させるため、猟友会や関係機関とともに捕獲や被害防止事業に重点的に取り組まします。

## 合併特例債は

～本市は平成31年度まで活用可能～

伺う。

合併特例債について

**質**

**答**  
財政課長

合併特例債は、市町村の合併の特例に関する法律の下で合併した市町村が新しいまちづくりのために、市町村建設計画に基づき実施する事業の財源として活用することができます。地方債です。

合併特例債の活用期限は10年度に限られていましたが、東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律により5年間延長されました。

今後、活用期限の平成31年度までに市有施設、解体事業や支所、公民館、図書館の建設事業等の財源として、活用を予定しています。

その他の質問

・朝地駅前団地の空き家解消対策について





ひろまさ とうま 衛藤正宏

創生会

**質** 綿田地区の地すべりは沈静化してきたが、地域の方々は早期の復

**質**

## 災害の早期復旧を

～全力で取り組む～

旧を期待している。その後の現状と対応は。

**答** 市長

12月18日の正午をもって、警戒区域の一部を解除し、解除する区域にある1世帯6人に対し避難勧告を解除しました。

綿田地区の地すべり災害は県の緊急地すべり事業により工事に着手しています。地すべり区域南側の平井川の砂防堰堤、流路工等は公共土木施設災害復旧事業により実施します。

## スポーツは青少年に夢と希望を

～郷土の代表として活躍している～

今回の一部解除で解除区域の耕作者の立ち入り制限が解除され、来年の耕作に向けた作業が可能となりましたが、引き続き、一日も早い復旧・復興に取り組みます。

**質**

青少年の健全育成は、スポーツを通して、体力・運動能力のみならず社会性のルールを学び、健全な心身の発育を促すと言われている。スポーツ少年団等の現

**答**

社会教育課長

市内では43団体、団員798人、指導者210人が日本スポーツ少年団に登録し、県内で3番目に多い状況です。それぞれの団では上位大会への出場を目指し練習に励み、近年、県大会で優秀な成績を収め、郷土の代表として活躍しています。

**質**

中学生の部活動の現状は。

**答**

学校教育課長

部活動への加入は希望制ですが、市全体で831人中680人が部活動に加入しており、県下でも高い割合といえます。

県中学校総合体育大会では、代表となった団体・個人が21種目に出場しました。九州大会や全国大会にも出場したところです。



スポーツ少年団交流大会

## 空き家等の適正管理について

～予算を確保し引き続き対応する～



たしまえい いち  
田嶋 栄一

創生会

**質**

市民からの情報提供は、何軒あったのか。

**答**

建設課長

自治委員や自治会長、近隣住民からいただいており、所有者に対して助言を行いました。

また、本年度から危険な老朽空き家に対する除去補助事業を実施し、23件の申し込みがありました。来年度も予算を確保し、引き続き対応します。

**質**

犬飼町河島住宅に設置している排水ポンプは全く機能しなかったと聞く。今後どのような対策をとるのか。

**答**

総務課長

この排水ポンプは、毎分11立方メートルの排水能力を持つポンプで、平成19年度に設置されました。

調査では、柴北川からの越水はなかったことを確認しています。今回、隣接する山からの大量の雨水の流れ込みや記録的な豪雨によ

## 災害対策について

原因等を究明し対策を講じる

**答**

犬飼支所長

雨量、大野川水位の状況等、過去の例から広範囲にわたる災害に

なると判断し、支所・公民館職員全員の出勤また、第4方面団副隊長、指導員に支所待機をお願いしました。消防団には見回り、広報等を依頼し、

**質**

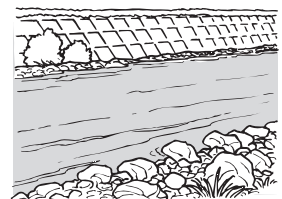
いろいろ手を尽くされているが、現場である支所の判断が一番重要となる。犬飼支所として独自の判断により、どのように対応したのか。

調査するとともに、原因等を究明して対策を講じます。



河島住宅排水ポンプ

この時点で河島住宅近辺に消防団員の配置も依頼しました。職員は11名いますが、避難所開設に伴い、小学校体育館、公民館、集会所に待機させました。また、県道や市道の冠水箇所、崩壊危険箇所の現地確認、対応を行いました。







ごとうまさかつ  
後藤雅克

創生会

## 介護保険について

～介護給付費準備基金の活用を検討する～

**質**

第7期介護保険料の考え方と保険料基準額の増減の見通しは。

**答**

高齢者福祉課長

国のシステム変更等を反映しながら推計値を出しています。保険料基準額の増減の見通しは、介護給付費準備基金を活用する前の金額ベースで、第

## スポーツ振興について

～極めて重要な施策と認識～

**質**

6期の6250円を第7期は上回る試算になっていますので、準備基金の具体的な活用を運営協議会で検討していきます。

国もスポーツ市場の拡大を成長戦略の大きな柱と考えているが、本市のスポーツ振興は。

**答**

教育長



スポーツ推進計画策定委員会を設置し、豊後大野市スポーツ推進計画を策定中です。総合計画のスポーツ振興の施策の中で、生涯スポーツに親しむ機会の提供と併せ体育施設の整備・拡充、大学・高校の合宿など、市外からの利用促進に努め、スポーツを通じたまちづくりを目指すことを基本方針に定めており、極めて重要な施策と認識しています。

**質**

スポーツツーリズム推進は有効な施策と考えるが、本市はどう考えるか。

**答**

教育長

基本方針に基づき、大原総合運動公園をはじめとした市内のスポーツ施設を活用したス



ポーツツーリズムの振興を図っていきたい。スポーツツーリズムの取り組みの一つとして、昨年度より、団体が宿泊し市内で2食以上した場合に1人につき1泊千円を助成する事業も進めており、スポーツ団体から大変好評を得ています。今後、この事業を継続し、スポーツツーリズムのさらなる発展に努めていきたい。

## 緒方保育園の将来の姿、方向性は

～機能は存続。建物は直営～



衛藤 竜哉

市民クラブ

質

公立の保育園が市内に1園だけ残っている。合併して公立から民間へ4園が譲渡され、それぞれ子どもや保護者、周辺地域等の関わりを大事に、園舎等施設の建て替えも順々にできているようである。

緒方保育園の園舎は老朽化が激しく、また、保育士の確保も難しい現状であるが、施設の移転修繕計画と保育士の採用について、市の考えは。



緒方保育園

答

社会福祉課長

緒方保育園は平成23年度に公立として存続することを決定し、平成27年度には国の新制度により幼保連携型認定こども園へ移行しました。

平成27年4月に改訂した公共施設の見直しに関する指針の機能は

存続、建物は直営とする方針に基づき対応しています。

保育士は当分の間、正規職員は現教維持を基本とし、職員が不足する場合は嘱託職員を確保することで適切な保育業務を行いたいと考えています。

施設の移転等は、未定です。

## 旧緒方工業高校体育館の再利用の構想は

～県有地跡地利用検討委員会で今後の方向性を検討～

質

旧緒方工業高校跡地は広大で利用価値の高い土地である。一部、豊西准看護学院の移転工事が始まっているが、再利用される体育館が手付かずで、どのように考えているのか構想を伺う。

答

市長

平成30年度は校舎の解体工事を予定しているため、工事完了まで体育館の利用が困難となります。

その他の建物や再利用ゾーン以外のエリアは、庁内に設置の県有地跡地利用検討委員会を中心に検討しており、方向性が決まり次第、皆さまにご説明します。

厚生文教常任委員会

平成29年11月8日～10日  
山形県天童市・宮城県東松島市

**天** 童市では、子ども・子育て支援の取り組みとして、子育て未来館げんキッズを視察しました。

施設は天候に左右されない室内型の交流施設で、地域子育て支援拠点施設として、一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業等も行っていきます。

施設の特徴として、子育てサークルの育成やグループ化を図っています。また近隣市町と連携し相互利用を促進しており、市外の方も一時預かりや講座の受講などが利用可能です。地域に密着した活動として、講座やイベントを通じた仲間づくりや交流事業等の事業展開をしています。



施設内の様子（天童市）

**東**

松島市では、避難所におけるこのころのケアの対応や取り組みを視察しました。東日本大震災発災直後の対応では、保健師11名、栄養士2名が災害対策本部の指揮下で被災者支援を行っていました。

初期巡回では、精神保健、自殺対策、不眠・うつ・急性ストレス障害への対応や衣食住の確保等にもかわり、救護活動の中で巡回診療を行い、健康面や精神面のケアに取り組んだとのこと。このころのケア事業では、被災者の気持ちとニーズを常に重視し、ニーズの変化に合わせた支援、ストレス対処への啓発や予防活動、相談窓口、子どものこのころのケアアンケート調査や講演会、研修会を実施しています。

議会運営委員会

平成29年11月15日～17日  
茨城県牛久市・鹿嶋市

**牛**

久市では、ICT化の検討をされており、タブレットのデモ体験などを実施し、導入に向けて活発な活動をしています。

平成29年8月には執行部に対しデモ体験を実施したようです。

また、牛久市議会災害対策会議設置要綱を制定し、議場にヘルメットを配置しています。これは東日本大震災発生時に予算特別委員会が開催されており、その経験から作成したとのこと。



牛久市

**鹿**

嶋市議会では、予算決算委員会を常任委員会としています。これまで議案質疑をしてきた方が、常任委員会で質疑を行うようになったため、本会議で質疑を行うことが少なくなってきたとのこと。

ICT化は、議会改革推進特別委員会情報部会で検討したそうですが、導入には至らず、予算要望もしたが、執行部からは初期のインフラ整備に費用がかかるという回答があったようです。

両市議会ともICT化には前向きに取り組んでいることが分かりました。ICT化は将来に向けて避けて通れない道と考えており、議会の課題として今後議論を重ね、関係課とともに検討していきたいと思えます。

議会広報編集特別委員会

平成29年11月20日～22日  
山形県庄内町・新潟県聖籠町

**庄**

内町議会では、広報常任委員会として、議会広報紙の編集を行っており、委員の任期は4年です。読みやすく、分かりやすく、親しまれる議会広報を目指し編集しておられます。

また、小学校5年生でも読めて、理解できるように心がけておられるそうです。

見出しも重視しており、興味を引く表現で、かつ見出しを見ることが文章内容が推察できるように工夫しているとのことでした。各ページは字が多くなりすぎないように、適度に余白を取り、見やすいレイアウトにされています。



度には余白を取り、見やすいレイアウトにされています。

**聖**

籠町議会では、広報広聴常任委員会で編集しています。編集時には、文章は短く、議会での雰囲気や言葉を表現すること、見出しは読みやすさに配慮し、なるべく多く設けるなど心掛けているとのことでした。

掲載記事では、「聖籠町に嫁いで来たお嫁さん」、「読者の声」など、町民参加のコーナーを設けているほか、「追跡レポート」や、「お聞きしました！まちなこと」など多様な企画記事を掲載し、読んでもらえる広報紙づくりを目指していました。



聖籠町



市や議会に対する  
市民皆さまの思いを紹介

第57号  
平成30年  
2月1日発行

発行：大分県豊後大野市議会  
編集：議会広報編集特別委員会

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地  
TEL 0974-22-1001 FAX 0974-22-8101

http://www.bungo-ohno.jp/categories/  
bunjabetsu/gikai\_senkan\_kansa/shigikai/

絆が確かなものになったお店集会

私たち三重東小学校では、1～6年生までを16班に分けた、たて割り班活動をしています。6年生を中心に活動を通して絆を深めあいます。特に楽しみにされている活動は、「お店集会」です。

まず6年生がどのお店にするかを話し合いで決定します。次に、班のみんなでお店に何が必要か、誰がどんな仕事をするのかなどを相談します。話し合いの中で、私では思いつかないような考えが、他の6年生や下級生から出されました。知恵を出しあった私たちのお店は大成功に終わりました。みんなで協力したお店は、良い思い出になりました。

また、お店集会とは別にもう一つ活動があります。月1回、班で集まり行うレクです。同じ班の人と遊ぶ機会はあまりないので、より絆が深まります。

この二つの班活動で、班の絆は確かなものになりました。これからも、もっと絆を深めていきたいです。



三重東小学校 6年

わた なべ すず な  
渡 邊 紗 奈

つながりを大切に



朝地中学校 3年

あん どう こ いと  
安 藤 小 純

朝地中学校は連携型小中一貫校です。小中学校が合同で様々な活動を行っています。

その活動の一つである「朝地きずな体育祭」は5月に開催されます。初めての合同体育祭のときは、どんな体育祭になるのか想像できず、不安だったのを覚えています。その体育祭も今年で3回目となりました。笑顔あふれる体育祭にしようと全員で協力し、合同競技などに取り組みました。励ましや声援が響く中の競技はとても和やかで温かいものとなりました。小中合同で活動することで、私たちはお互いの良さを認め合うこと、思いやりの心や支えあうことの大切さを学んでいます。

また、朝地町には、私たちを応援してくれる地域の方がたくさんいます。朝地町の文化・伝統を教えていただく方、環境整備や安全パトロールをさせていただいている方など、地域の方には本当に感謝しています。

もっと、地域の方とのつながりや小中の絆を深めたいです。

議会を傍聴してみませんか？

次回3月定例会は、2月27日に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。

TEL 0974-22-1001

お気軽に議会事務局にお尋ねください。

市内無料電話 9-22-1001

広報編集特別委員会  
委員長 内田 俊和  
副委員長 川野 優治  
委員 小野 泰秀  
委員 田嶋 栄一  
委員 吉藤 里美  
委員 嶺 英治